

医療機関名	今後、担うべき役割 (プランより抜粋)	担う役割の方針										※ 2025年の病床数の方針							
		がん	脳卒中	心血管疾患	精神疾患	救急	災害	へき地	周産期	小児	在宅	(地域医療支援病院) その他	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	(無回答含む) 休棟・廃止等	介護保険施設等へ移行
あま市民病院	・救急医療体制は、重症度に応じた役割分担の明確化と同時に、後方支援病院としての機能を充実させていく。 ・在宅や介護施設等における急性増悪の患者をいつでも入院できる体制を整備する。 ・回復期リハビリテーション医療を充実し、地域包括ケア病棟の機能を高める。	○	○			◎			○				180		(90)	(90)			

○:愛知県地域保健医療計画(別表)に記載のある医療機関
 ◎:愛知県地域保健医療計画(別表)及びプランに記載のある医療機関

その他の(民間)医療機関の担う役割を踏まえて、最終的に決定する。

※ 「2025年の病床数の方針」欄が()で記載されている医療機関は、平成29年度病床機能報告において、該当欄が任意項目のため、未記入となっていることから、必須項目である「6年が経過した日(2023年)における病床の機能の予定」を参考に記入。